

HADANO MEISUI ROTARY CLUB WEEKLY

例会場 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

事務所 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

例会日 毎週木曜日 12時30分～13時30分

会 長 神崎達朗 幹 事 小清水正義 会報委員長 安部信三



Reach Within to Embrace Humanity
心の中を見つめよう 博愛を広げるために

2011 年～2012 年度国際ロータリー会長
カルヤン・パネルジー

第 1 2 7 0 回例会 2 0 1 2 年 2 月 2 日(木)(晴)

司 会 瀬戸 誠副幹事

点 鐘 神崎達朗会長

合 唱 「君が代」「奉仕の理想」(三留文雄君)

提 唱 「ロータリーの綱領」(高橋修平君)

祝誕生記念日 <会員>北村さん(2/6) <奥様>石尾
君(1/19)

会長報告

○ 5月の国際大会参加について

参加料が段階的にあがってきます。参加希望者は早めの申し込みをすると割安になります。

○ 第7グループIM講演会の講師込み締切日が変わりました

幹事報告

[週報受理] 茅ヶ崎

[本日の配布物] 「ロータリー財団確定申告用領収書」「ロータリー米山記念奨学会確定申告用領収書」「ガバナー月信」「抜粋のつづり」

スマイル報告

○ 神崎達朗君 「インフルエンザが流行っています。手洗い、うがいを忘れずに！」

○ 小清水正義君 「インフルエンザ、気をつけてください」

○ 諸星常平君 「2月になりました。まだまだ寒いですね。体に気をつけましょう」

○ 桐山晃忠君 「如月に入りました。草木の芽生える季節ですが、雪の花が目立って見受けられ、寒さを一層感じます。インフルエンザに気をつけましょう」

○ 瀬戸 誠君 「昨日、二女の入試が無事に終了しました。ホッとしました」

○ 北村まり子さん 「誕生祝いありがとうございます。やっと？歳になりました」

○ 石尾恵一君 「女房のタンジョウ祝いありがとうございます。幸せです！」

○ 木村眞澄さん 「創業記念日ありがとうございます」

○ 河野治男君 「スマイルします」

○ 高橋修平君 「昨日、初孫が誕生しました。元気なので安心しました」

○ 古谷スミ子さん 「“抜粋のつづり”を毎年頂き、ありがとうございます。故・熊平源蔵氏にスマイルします」

○ 諸星道治君 「寒さはまだまだ厳しいです。健康に注意しましょう」

○ 山本裕宣君 「スマイルします」

○ 西村隆之君 「スマイルします」

○ 柳川清紀君 「所用により早退します」

会員数	40 名
出席数	32 名
出席率	80.00%
前々回の修正	100%

メークアップ	
--------	--

本日のプログラム	2月9日 ○ 卓話 岩本君
----------	------------------

次週のプログラム	2月16日 ○ クラブフォーラム
----------	---------------------

○ 飯田隆明君 「免許の講習のため！！早退します」

合計 37,000 円

委員会報告

○ 米山記念光学委員会 酒井健一委員長

寄付のお願い

- ・ 1 人 15,000 円(2 月中に集めます)
- ・ 功労者にあと一步の方はプラスのご協力をお願いできればと思います。

○ プログラム委員会 山本裕宣委員長

2 月のプログラムについて

2 / 2 (木) 卓話 梅原君

理事会

2 / 9 (木) 卓話 岩本君

2 / 16 (木) クラブフォーラム

2 / 23 (木) → 25 (土) IM に変更

○ IM 実行委員会 桐山晃忠委員

講演会参加申し込み者 1 / 31 現在 1,100 名

招待者 60 名

残り 300 名

締切日を 2 / 9 まで延長致しました。

※会員で申し込みをした方は必ず出席を。

2 / 23 (木)、文化会館において、予行練習を行います。実行委員はご参加宜しくお願い致します。

卓話

「フィリピン・アンヘルズに図書館を」

梅原 正美君



国際奉仕委員会は、当年度前期の活動として、フィリピン・アンヘルズ市のパガサ図書館（子供図書館）の増改築工事の支援、及び識字力・運動機能能力の育成用品の寄付をしてきました。また、この建物の竣工完成に伴い、竣工確認と施設利用状況等を現地に赴き、実施確認してきました。

増築工事期間：平成 23 年 7 月 15 日から

平成 23 年 12 月 17 日

建物竣工日：平成 23 年 12 月 17 日

支援・寄付の内容：

① 事費の一部金 50 万円の支援

第一期：平成 23 年 10 月 28 日 金 20 万円 支援

第二期：平成 23 年 12 月 17 日 金 30 万円 支援

② 識字力・運動機能能力の育成用品

ノート 100 冊、鉛筆 10 ダース、折り紙大小 20 袋、縄跳び 10 本、鉛筆削り機 2 台、その他筆記用具一式

当クラブ員と関係者から新本 20 冊、筆記用具一式

ノート型パソコン 1 台等の寄付

③ 支援を称する看板

秦野名水ロータリークラブがパガサ図書館の増改築に関して、支援を実施した旨のロータリーマーク入り看板一式

建物確認・竣工式典参加者：

当クラブ会長 神崎達朗

新世代奉仕委員長 河野治男

前年度国際奉仕委員長 酒井健一

次年度国際奉仕委員長 中島賢治

当年度国際奉仕委員長 梅原正美 以上の 5 名

建物竣工確認：

建物の増改築に関しては、計画図書通りに完成していました。

利用状況確認：

日祭を除く毎日午後、毎日 30～40 人利用していました。利用者は幼児から高校生まで、主に小中学生の利用が目立ちました。（中高生は、主にパソコンの利用を目的として、当図書館を利用）

※現在の図書館登録利用者数は、200 名を超えるぐらい。

竣工式典：

牧師、図書館長及び、子どもを含めた関係者 30 名ぐらいで竣工式典、並びに当クラブの支援金・看板・文具運動用品等の贈呈式を実施。

祝賀・歓迎会：

夕方 6 時から 9 時までの三時間あまり、図書館利用の子ども達 250 人ぐらいと関係する大人達 100 人ぐらいの総

勢350人くらいで会を催してくれました。また、ダンスの上手な子ども達が、踊りやバンブーダンスを披露し、当クラブの神崎氏・酒井氏・中島氏の3名は、お礼に子ども達と共にコラボレーションダンスを心通わせて踊っていました。
(ちなみに、300人の大爆笑が発生したことを付け加えておきます)

近隣の子ども達の生活状況並びに、当図書館の役割：

図書館近隣の家庭状況は、子どもが多く、親は定職についていない家庭が多いため、どこも貧困に窮し、本や筆記用具等は購入できない状況にあります。子ども達の知力の向上を図るためにも、この図書館の存在価値は計り知れないように感じました。識字力の向上のために、当館より筆記用具の配給が定期的に行われているようですが、少しまとめて余分に配給すると、受け取った筆記用具を売りに出し、家庭を支える食品代に化けてしまうと言うことで、必要な時に必要な量のみを手渡ししているとのことでした。この為、図書館利用者の識字力は、他の地域の子に比べ格段に高く、高校・大学を目指す子もいるようでした。ただし、高校大学等の上の学校を目指す子は、学費を払えない家庭の子が居るため、当館長の石橋氏を始め、館長の事業に賛同する方々が、子どもを指定し、親代わりとなって卒業までを責任持ちながら学費支援を実施しているということを館長さんより聞きました。ちなみに、館長の石橋氏は、毎月の所得の中から、図書館の運営費と学費支援を行っているようです。

今後の活動：

今回の国際支援事業に関してホームページに掲載し、当クラブの奉仕活動についてアピールをします。また、秦野のタウンニュースにも掲載してもらう予定です。さらに、当年度末（5・6月ごろ）には、再度図書館を訪問し、利用状況の確認と次年度につなげる活動も行っていきたいと考えます。

さらに、当クラブの活動が、子どもたちの将来の礎となり、国を担う若者になり得ることを祈念し、今後の活動に拍車をかけたいと考えています。

今年度末には確認に行ってきたと思いますが、有志の方、御一緒に行きませんか？子供たちの笑顔に触れて、今後も支援が出来ればと考えています。皆様のご協力よろしくお願い致します。

